



祝「みやぎSDGsアンバサダー」認定！ 「わたしのSDGs活動宣言」Vol.37

「SDGsってすごく身近なところにあるんだな。みやぎSDGs塾に参加して感じたことです。私は、「SDGsは意識して行動するもの」と思っている節がありました。とある日のSDGs塾で、「行動していることがSDGsの何かにあてはまるかも」と教わりました。そのように考えると日々の生活にSDGsは溢れていて、ちょっとした選択で結果が変わるのではと思うようになりました。

無自覚SDGs 国分東北 千田李奈さん

それでもペットボトルを購入したときは、必ず潰して捨てるようにしています。エコバッグを使用したり、仕事終わりには必ず電源をコンセントから抜くようになりました。こうした小さな行動でも、SDGsの一つであり、意外と無自覚でもSDGsに取り組んでいることを周りに伝え、身近さに気づいてもらえるよう活動していきます。



「SDGsってすごく身近なところにあるんだな。みやぎSDGs塾に参加して

感じたことです。私は、「SDGsは意識して行動するもの」と思っている節がありました。とある日のSDGs塾で、「行動していることがSDGsの何かにあてはまるかも」と教わりました。そのように考えると日々の生活にSDGsは溢れていて、ちょっとした選択で結果が変わるのではと思うようになりました。

竹歯ブラシから変えるSDGs 尚絅学院大学 佐藤翔太さん

億本廃棄される歯ブラシが竹の歯ブラシに変われば、SDGsに大きく貢献できると私は考えました。私自身も竹の歯ブラシを使用していますが、使い心地はプラスチック製と変わらず、違和感を感じたことはありません。毎日竹の歯ブラシを使うことで、私は意識せずともSDGsへ貢献する大学生に進化することができました。



SDGsと聞いて、皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。環境保護など、「自分に何ができるのか」と戸惑う人が多いのではないのでしょうか。実は、SDGsは日常生活の中に多く潜んでおり、誰でも簡単に取り組むことができます。

私は大学のゼミ活動を通じて、身の回りのプラスチックの多さに疑問を感じ、脱プラスチック商品や食品ロス削減に貢献する商品を研究してきました。その中で出会ったのが「竹の歯ブラシ」です。

なにかいいことを見つけよう

宮城県民共済生活協同組合 松野友紀さん

私が続けられる「なにかいいこと」をみつける「ことから始めていきたいと思います。」

SDGsにつながる「なにかいいこと」をみつける「ことから始めていきたいと思います。」



みやぎSDGs Farm



みやぎSDGs Farm

国連が提唱する「SDGs(持続可能な開発目標)」を軸に企業や個人が連携し、より豊かな地域づくりを目指す取り組み「みやぎSDGs Farm」の基幹プログラムです。SDGs活動を推進する人材「みやぎSDGsアンバサダー」を養成するなど、2021年から河北新報社が運営しています。

賛同企業

募集中!!

詳しくはこちらから



【申し込み・問い合わせ】

河北新報社営業局

TEL. 022-211-1318

☑ koukoku@po.kahoku.co.jp